

# 「現代の国語」 シラバス

学科	普通科	学年	1年	類型	△	組	1～4組	単位数	2
使用教科書	高等学校 現代の国語（第一学習社）								
副教材等	大学入試に出た核心漢字 2500+語彙 1000（尚文出版）								

## 1 学習の到達目標

- ① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。  
② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。  
③ 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめごとに、下記の評価項目により評価をする。学年末において、観点別評価を5段階の評定に総括する。

知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けているか。	(1)(2)(3)(4) (5)(6)(7)
思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしているか。	(1)(2)(3)(4) (5)(6)(7)
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持つようしているか。	(1)(2)(3)(4)
評価方法	主な評価項目	
学習状況の観察	発問に対する回答内容(1)、グループワーク等での対話への取組(2)	
発表・報告	リフレクションシートの内容(3)、言語活動への取組(4)	
学習課題集の提出	ワークシート、プリント等の提出内容(5)	
ペーパーテスト	定期テスト(6)、小テスト(7)	

### 3 学習の計画

学期	学習内容	学習のねらい	評価項目
一 学 期	評論のしるべ 「生きもの」として生きる  「本当の自分」幻想  文学のしるべ 羅生門	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の提案について文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。</li> <li>登場人物の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、自分の意見や考えを論述する。</li> </ul>	(3)(4) (5) (3)(4) (5) (3)(4) (5)
	論理分析【対比】 「間」の感覺	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> </ul>	(3)(4) (5)
	論理的な表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。</li> </ul>	(2)(3) (4)(5)
	論理分析【具体と抽象】 日本語は世界をこのように捉える 評論のしるべ 無彩の色 文学のしるべ 夢十夜 評論のしるべ 現代の「世論操作」	<ul style="list-style-type: none"> <li>主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>日本文化について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解くなどして、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。</li> </ul>	(3)(4) (5) (3)(4) (5) (3)(4) (5)
二 学 期	論理分析【推論】 AIは哲学できるか 法律の改正に関わる文章を読み比べる 文学のしるべ 城の崎にて	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章を分析的に読み、仮説を積み上げて結論を導く論理の展開について理解する。</li> <li>改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめる。</li> <li>三つの小動物の死と関連して心境が語られる構成を読み取り、作中に示された死生観について考えを深めるなどして、自分の意見や考えを論述する。</li> </ul>	(3)(4) (5) (3)(4) (5) (2)(3) (4)(5)
	評論のしるべ フェアな競争  ロビンソン的人間と自然  合意形成のための話し合いを行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。</li> <li>現代の社会や政治について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>「ロビンソン・クルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を理解したうえで、主張を把握する。</li> <li>自然に対する人間の態度について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>実生活における合意形成のための話し合いの重要性を理解し、積極的に話し合いの進め方を理解しようとしている。</li> </ul>	(3)(4) (5) (3)(4) (5) (3)(4) (5) (3)(4) (5) (2)(3) (4)(5)

備考